

本学人文学部4年の松木裕花さんが「漢語橋・世界大学生中国語コンテスト」新潟予選大会で優勝しました！

本学人文学部4年の松木裕花さんが、中華人民共和国駐新潟総領事館主催で5月21日に開催された「漢語橋・世界大学生中国語コンテスト」新潟予選大会において、最優秀賞である総領事大賞に選ばれ、中国で開催される決勝大会への出場権を獲得しました。

今年で15回を数える「漢語橋・世界大学生中国語コンテスト」は、中国政府が主催する中国語コンテストで、世界の約70ヶ国の中国大使館・総領事館が主催する地区予選大会を勝ち抜いた100名余りの大学生が参加する、世界規模の大会です。今回の新潟予選大会へは、新潟、福島、山形、宮城4県から12名の応募者が出場し、出場者は、漢詩の朗読、中国語スピーチ、中国文化技芸の披露、中国語による質疑応答により審査されました。

なお、決勝大会は、今年7月に湖南省長沙市で開催される予定です。

松木さんは、本学入学後、初修外国語として中国語を選択し、2年次に新潟大学国際センター主催の北京サマーセミナーに参加しました。その後、北京大学に1年間留学し、中国語能力を高めました。こうした経験があって、今回の栄えある受賞につながったものです。

